

佐倉市花育

今年も、佐倉市の中、小学校の花育をシンジェンタ様の依頼で10校行っています。

花育の参加は今回で2回目でした。10月26日千代田小学校と11月に染井野小学校に行きまいました。どちらも低学年のクラスでしたが、毎年参加されている学校なので、生徒さん達2年生は2回目だと、元気に答えてくれました。

学校や担当の先生方により、参加の仕方が少し変わり、花壇植えや、各自持参のポットに、ピオラを植え育てるまた、学校のプランターにピオラを植えるなどでした。

全体の流れは、授業開始30分前に集合し、校長室で、校長先生とお話し、担当の先生と簡単な打ち合わせをしてから、生徒さん達に全員が自己紹介しながらご挨拶です。その後、説明の担当者と植えこみ準備をする方に分かれます。今回、説明をさせていただき、感じたことですが、1、2年生でしたので、分かり易い言葉を選んでの説明。花の名前や、育て方、この花はどこから来たの、どのように育てるの?などを投げかけ、みんなに考え感じてもらうことでした。PCのフォーマットがありましたので、その順に説明でしたので良く分かっていただけました。みんなとても元気で若いエネルギーはこちらも元気にしてくれます。2時間目に、実際に植える作業を外に出て行いました。担任の先生方の整列の号令後、GAメンバーの指示に従って花壇植えやプランターに植えこんでの作業です。子供たちは一生懸命自分で植えようとし、花を大切にしようとする気持ちが伝わりました。素直です。子供の時からやはり土をいじり花を育てることは、良いことで多くの学校でも実施してほしいことだと感じました。

池野ひとみ

※今年10月26日から11月16日の間に延べ37名の会員の協力を得て佐倉市の10校(児童数約550名)を対象に花育授業を実施しました。シンジェンタジャパンよりピオラ苗3000ポットが提供され、当会が植付などの指導をしました。(事務局より)



「種子の生理」の研修会



10月6日の午前中、コルトンプラザホールにおいてに当会が請け負っている市川市の素敵なガーデニング講座の講師にタキイ種苗(株)品質管理課長の佐藤浩さんをお招きして「種子の生理と機能性野菜」という話をさせていただきました。折角、京都から来ていただくので、午後と同じ会場にて種子に関する研修会を開催しました。25名の会員が参加しましたが広い会場のためさびしい感じもしましたが熱気でカバー、種子の発芽生理、寿命と保存方法、発芽が悪くなる原因、上手に発芽させる方法、種子の加工技術、交配品種の作り方、採種の方法など種子のイロハから話していただき、普段はなにげなく取り扱っている種子を見直すのに非常に参考になる研修会でした。

更にタキイ種苗の品質管理の紹介もあり、種子に対する熱い思いや心遣いがひしひしと伝わってくる内容でした。

望田明利

定期総会開催日が決まりました！

平成28年度の定期総会は2月6日(土)午後1時30分(受付は午後1時より)から船橋市勤労市民センターで開催します。

会場はJR及び京成船橋駅から徒歩5分程度の便利な場所です。

記念講演はNHK趣味の園芸に出演されている金子明人さん。題は「園芸情報アラカルト」、園芸に関する最新情報などいろいろ有益な話が聴けるとおもいます。詳細は同送のご案内を参照のうえ、出欠席のハガキ必ず投函ください。

山本花園見学記

10月24日(土)に、GA ちば・花緑の会では、サルビア生産の第一人者、山本茂登さんの農場見学会を行いました。

佐倉インターから東南の方角に車で5分ほど走った、台地に谷津田が入り組み、その斜面を杉林が覆う、昔ながらの農村の風景の中に山本さんのご自宅がありました。門を入ると一角に白い土蔵がある広い庭があり、母屋の前には青い宿根サルビアの大株が美しく咲いていました。

見学会の前半は、ご自宅のそばの熊野神社の前にある区民会館の和室で山本さんのお話を一時間ほどお聞きしました。参加者は27名で車に同乗し、またそれぞれの車で集まりました。

山本さんのお話は、サルビア・レウカンサ、チェリーセージに惹かれてサルビアの生産に入られたこと、今は、サルビアは70種販売していることや、販売のご苦労、作出された「アヤノピーチ」はサルビアで有名な水戸植物園の園長さんに困むことなど、すべて書くことはできませんが、興味深いお話や、専門的な質問に対するお答えなど… あっという間に農場への移動の時間が来てしまいました。

お話で、とくに心に残ったのは、「自分が好きな植物一つにはまってみる。自分が何も知らないことを知っているのがプロである。」との言葉でした。

農場には、十数棟のビニールハウスが建ち並び、その規模の大きさに驚きました。ハウスの中はすべて腰の高さにサルビアや他の植物が並べられ、作業が楽にできるように工夫されていました。栽培されている植物の中には、初めて見る品種も多かったです。また、露地にもたくさんのサルビアの花があふれるように咲き、まさに花園(はなぞの)でした。

自由に農場の中を見せていただき、前からほしいと思っていた植物を購入することも出来ました。夕闇の迫る帰り道、ふと気が付くと車の中は、後ろに積んだサルビアのさわやかな香りに包まれていました。

村山陽子



入賞おめでとうございます

2015 日比谷公園ガーデニングショーで行われたコンテナガーデン部門で福田敏恵さんの「想いでの裏山へ」が準優秀賞を受賞されました。おめでとうございます。

受賞の福田さんからの一言

10月17日から25日の9日間にわたり開催されました日比谷公園ガーデニングショー。コンテナ部門で準優秀賞を頂けた事、とても嬉しく思っております。「想いでの裏山へ」というテーマで、懐かしい小学校の裏山をイメージしながら、落葉樹の夏ハゼをメインに銅葉のイネ・オリザ de ショコラや馬酔木を使い里山の風景を表現しました。今回このような賞を頂けたのも、沢山の方々の力添えがあったからと深く感謝しております。

※各コンテスト等で表彰された作品は会員の皆様にも励みになると思いますので紹介していきます。自薦・他薦は問いませんので事務局までご一報ください。(事務局)



入賞された作品
「想い出の裏山へ」